社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和08年11月02日

計画の名称	大観光時代に対応した広域的観光活性化計画（重点③）		
計画の期間	令和０３年度　～　令和０７年度　(5年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	埼玉県		
計画の目標	茨城県、埼玉県、山梨県では，首都圏広域地方計画の広域連携プロジェクトである「３－４．大観光時代に対応した基礎的観光力向上プロジェクト」に基づくアウトドアスポーツ等の自然体験や日本の伝統文化等に関する観光コンテンツの海外へ向けた情報発信や，外国人観光客の多様なニーズに対応した多彩なコンテンツの創出，外国人旅行者の受け入れ環境といったソフト・ハード両面における取組の実施により，国際観光需要を取り込むための基礎的な観光力を向上させるとともに，連携する両県による観光周遊上の基盤整備をあわせて実施することで，リング型観光スタイル実現に向けた取組を推進する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	11,373	A	11,373	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R1		R7
1	【茨城県・山梨県・埼玉県　共通目標】　観光入込客数を936万人（R1）から988万人（R7）に6%増加を目標			
	【茨城県・山梨県・埼玉県　共通目標】茨城埼玉山梨広域観光圏域における観光入込客数 （観光客の増加割合）＝（評価時点の観光客数　－　R1の年間観光客数）／（R1年間観光客数）	936万人	万人	988万人
2	【埼玉県　単独目標】　観光入込客数を712万人（R1）から754万人（R7）に6%増加を目標			
	【埼玉県　単独目標】茨城埼玉山梨広域観光圏域における埼玉県内の観光入込客数 （観光客の増加割合）＝（評価時点の観光客数　－　R1の年間観光客数）／（R1年間観光客数）	712万人	万人	754万人
3	【埼玉県　単独目標】　拠点施設妻沼聖天山の観光入込客数299万人（R1）から317万人（R7）に6%増加を目標			
	【埼玉県重点計画　単独目標】拠点施設妻沼聖天山の観光入込客数 （観光客の増加割合）＝（評価時点の観光客数　－　R1の年間観光客数）／（R1年間観光客数）	299万人	万人	317万人
4	【埼玉県　単独目標】　本庄妻沼線（高島）における事故件数を15件（R3）から8件（R7）に47%の減少を目標			
	【埼玉県　単独目標】本庄妻沼線（高島）における事故件数の減少 （事故件数の減少割合）＝（評価時点の事故件数　－　R1の事故件数）／（R1の事故件数）	15件	件	8件

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

全体事業費に占める効果促進事業費（提案事業）割合は、0%となる。その他事項については（参考様式２）整備計画関連事項に記載。

案件番号：　0000782481

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-001	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	国道	改築	（国）２９９号・三山	現道拡幅　L=0.5km	小鹿野町	■	■	■	■	■	580	ー	ー
	A11-002	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	国道	改築	（国）１４０号・末野	現道拡幅　L=2.2km	寄居町	■	■	■	■	■	545	ー	ー
	A11-003	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	都道府県道	改築	（主）皆野両神荒川線・贄川	バイパス　L=0.8km	秩父市	■	■	■	■	■	1,057	ー	ー
		H29.4.1以前の事業着手のため、費用便益比算出対象外																	
	A11-004	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	都道府県道	改築	（主）秩父荒川線・別所	現道拡幅　L=0.3km	秩父市	■	■	■	■	■	296	ー	ー
	A11-005	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	都道府県道	改築	（一）下日野沢東門平吉田線・下日野沢	現道拡幅　L=0.5km	皆野町	■	■	■	■	■	300	ー	ー
	A11-006	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	都道府県道	改築	（主）皆野荒川線・松井田	現道拡幅　L=0.3km	小鹿野町	■	■	■	■	■	349	ー	ー
	A11-007	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	都道府県道	改築	（主）熊谷寄居線・畠山	現道拡幅　L=0.2km	深谷市	■	■	■	■	■	590	ー	ー

案件番号： 0000782481

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-008	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	S街路	改築	都市計画道路　中央通り線	現道拡幅　L=0.5km	秩父市	■	■	■	■	■	309	ー	ー
	A11-009	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	S街路	改築	都市計画道路　駅前東通線	現道拡幅　L=0.4km	東松山市	■	■	■	■	■	610	ー	ー
	A11-010	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	S街路	改築	都市計画道路　環状１号線	バイパス　L=1.3km	小川町	■	■	■	■	■	623	ー	ー
	A11-011	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	国道	修繕	（国）１４０号・秩父大滝	トンネル修繕　N=6箇所	秩父市	■	■	■	■	■	295	ー	ー
	A11-012	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	国道	交通安全	（国）２９９号　尾田蒔交差点	交差点改良　L=0.5km	秩父市	■	■	■			90	ー	ー
	A11-013	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	S街路	改築	都市計画道路　川越北環状線	現道拡幅　L=1.3km	川越市		■	■	■	■	700	ー	ー

案件番号： 0000782481

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-014	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	都道府県道	改築	（一）蓮田杉戸線・新橋通り	バイパス　L=0.9km	杉戸町・宮代町	■	■	■	■	■	390	ー	ー
	A11-015	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	都道府県道	改築	（一）蓮田杉戸線・黒浜バイパス	バイパス　L=0.6km	蓮田市	■	■	■	■	■	625	ー	ー
	A11-016	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	都道府県道	改築	（一）加須幸手線・大桑鷲宮バイパス	バイパス　L=2.4km	久喜市・加須市	■	■	■	■	■	1,139	ー	ー
		H29.4.1以前の事業着手のため、費用便益比算出対象外																	
	A11-017	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	都道府県道	改築	（一）幸手境線・権現堂	バイパス　L=1.4km	幸手市	■	■				375	ー	ー
	A11-018	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	都道府県道	改築	（一）次木杉戸線・深輪バイパス	バイパス　L=0.55km	杉戸町		■	■	■	■	400	ー	ー
	A11-019	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	国道	改築	（国）１４０号荒川白久工区	現道拡幅　L=0.6km	秩父市		■	■	■	■	600	ー	ー

案件番号： 0000782481

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-020	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	都道府県道	改築	（一）熊谷羽生線・斉条	バイパス L=0.7km	行田市			■	■	■	700		－
	A11-021	道路	一般	埼玉県	直接	埼玉県	都道府県道	改築	（主）本庄妻沼線・高島	現道拡幅 L=0.9km	深谷市			■	■	■	800		－
											小計						11,373		
											合計						11,373		

案件番号： 0000782481

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R03	R04	R05	R06	R07
配分額（a）	511	505	488	863	753
計画別流用増△減額（b）	0	0	0	0	0
交付額（c=a+b）	511	505	488	863	753
前年度からの繰越額（d）	0	164	293	131	326
支払済額（e）	347	376	650	668	681
翌年度繰越額（f）	164	293	131	326	398
うち未契約繰越額(g)	0	52	9	2	67
不用額（h = c+d-e-f）	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	0	7.77	1.15	0.2	6.2
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

案件番号： 0000782481

事前評価チェックシート

計画の名称： 大観光時代に対応した広域的観光活性化計画（重点③）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等　１）基本方針と適合している。	○
I.　目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等　２）上位計画等と整合性が確保されている。	○
I.　目標の妥当性 ②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係　１）広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	○
I.　目標の妥当性 ②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係　２）広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　１）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　３）指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　４）拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　５）地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II.　計画の効果・効率性 ④事業の効果　１）十分な事業効果が確認されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ④事業の効果　２）他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III.　計画の実現可能性 ⑤計画の具体性　１）拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	○
III.　計画の実現可能性 ⑤計画の具体性　２）拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	○
III.　計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境　１）民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○
III.　計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境　２）事業実施のための環境整備が図られている。	○

案件番号：0000782481